



日本薬系学会連合

Japanese Pharmaceutical Science Federation

第3回 日本薬系学会連合設立記念フォーラム 「ともに語ろう 薬学の未来」 ～臨床薬学のエビデンス構築・ 人材育成の課題と展望～

日本薬系学会連合は、基礎から臨床まで幅広い専門性を有する薬系学会の相互交流と連携を図ることで、わが国の薬学の水準を向上し、医療及び健康増進に貢献することを目的として2023年7月に設立されました。3回シリーズで企画された設立記念フォーラム「ともに語ろう 薬学の未来」の第1回は「薬系研究の展望」、第2回は「薬学研究者養成の課題と展望：さらなる活躍に向けて」をテーマとして開催しました。3回目の今回は「臨床薬学のエビデンス構築・人材育成の課題と展望」をテーマとし、臨床に基づく薬学エビデンスの構築と臨床のエビデンス創出を担う人材育成に関して、薬剤師、医師、看護師それぞれの立場からご登壇いただき、パネルディスカッションにおいて課題と展望を掘り下げます。

開催日時

2025 6/14 (土) 13:00～17:10

会場

慶應義塾大学薬学部 1号館地階中講堂

及びオンライン ハイブリッド開催

東京都港区芝公園 1-5-30

参加無料
事前申込

申し込みフォーム



申し込みフォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/EwDuEzPoDj7Pmw5fA>

13:00-13:10 開会の辞

開会の挨拶 日本薬系学会連合副会長／日本医療薬学会 奥田 真弘

13:15-14:35

第1部 医療現場における薬学的エビデンスの創出

座長：近藤 直樹 (国立がん研究センター東病院/日本臨床腫瘍薬学会)

1 「薬局における臨床薬学エビデンスの創出」

岡田 浩 (和歌山県立医科大学薬学部／日本医療薬学会) 13:15-13:35

2 「薬剤師が開発した標準制吐療法」

鈴木 賢一 (東京薬科大学薬学部／日本臨床腫瘍薬学会) 13:35-13:55

3 「データベース駆動型臨床薬理学的研究によるエビデンスの創出」 13:55-14:15

石澤 啓介 (徳島大学大学院医歯薬学研究部／日本医療薬学会)

4 「院内製剤の市販化を通じて考えるこれからの薬剤師教育と薬学研究 ―メトロニダゾール外用剤の薬事承認を経験して―」

渡部 一宏 (昭和薬科大学／日本医療薬学会) 14:15-14:35

14:45-15:45

第2部 臨床のエビデンス創出を担う人材の養成

座長：竹内 裕紀 (東京医科大学病院／日本腎臓病薬物療法学会)

1 「臨床のエビデンス創出を担う看護師の養成」

石井 豊恵 (大阪大学大学院医学系研究科) 14:45-15:05

2 「エビデンス創出研究を行う臨床医師の養成」

金田 篤志 (千葉大学大学院医学研究院) 15:05-15:25

3 「個別最適化医療を担う薬剤師の養成とキャリアパス」

矢野 育子 (神戸大学医学部附属病院／日本医療薬学会) 15:25-15:45

15:55-16:55 パネルディスカッション

モデレーター：大谷 寿一 (慶應義塾大学病院／日本医薬品情報学会)、

有田悦子 (北里大学薬学部／日本薬学教育学会)

第2部のシンポジスト (石井豊恵、金田篤志、矢野育子)、

安川孝志 (医薬品医療機器総合機構)、

亀井美和子 (帝京平成大学薬学部／日本薬学教育学会)

17:00-17:10 閉会の辞

日本薬系学会連合会長／日本薬学会 高倉 喜信

主催：一般社団法人日本薬系学会連合